

かがやきながら

No.56



「気になる人、気にしてくれる人」

～西荻まちふれあい・かがやき亭5周年にちなんで～

去る10月18日西荻地区民センターにおいて、NPO法人ももの会主催「西荻・まちふれあい かがやき亭5周年記念事業～感謝の集い」が開催されました。お忙しい中お集まり下さった方々、また日ごろお世話になっている方々にここにあらためて、厚く御礼を申し上げます。

桃三ふれあいの家が、開設されて間もなくの頃でした。一人暮らしの男性高齢者のお宅へ桃三ふれあいの家福田事務長（現かがやき亭店長）と交代で服薬の介助に通ったことがありました。自分の生活の中への他人の立ち入りを嫌い、無口なその男性が、ある時「気にしてくれる人がいてうれしいよ」とぼそっと言った言葉が強く胸に残りました。厳しい独居生活の中で苦しみながらも、人と打ち解けられない人の存在を目の当たりにしました。

その後、同じような状況の人が多いことを知ることになりました。そして介護保険制度の規定に縛られることなく、もっと自由に「気になる人、気にしてくれる人」の関係が作れないものかと考えるようになりました。その後、介護保険制度の改定があり、NPO法人ももの会の中で話し合いが重ねられ、平成

11年かがやき亭が開設されることになりました。それまでの大勢の方々からのご寄付や、西荻商店会の方々の応援が大きな力になりました。

現在かがやき亭は、1週間に200人から300人の方々が見えて下さっています。趣味やおしゃべり、食事を通じて、気にしたり気にされたりする嬉しい出会いが展開しています。経営が難しくてもスタッフもボランティアさんも愉しそうです。かく言う私もその楽しさにあやかりたくて、今年4月から木曜日と金曜日の2日間「集い夕どき」を始めました。気軽に飲んだり食べたりしながら、「ピアノでカラオケ」「懐かしい映画を観る会」「日本茶を愉しむ会」「作って食べようの会」「ワインの会」「日本酒の会」などの出会いの場を広げています。また「ウクレレの会」「かがやきサロン」「雑学“和”の」なども誕生しました。

NPO法人ももの会は、人の出会いとつながりが豊かな地域力になることを願いつつ、「桃三ふれあいの家」「西荻まちふれあい・かがやき亭」の事業活動に精進してまいります。今後とも「協力」「参加」のお付き合いをお願い申し上げます。

NPO法人ももの会 理事長 大井妙子

23 区中、一番長寿者が多い
杉並区です。地域のあたたかな
取組と一緒に考えていきます。

杉並区高齢者保健担当係長
山田 恵理子様



大勢のひとの善意が集まっているももの会、私は大の映
画好き。かがやき亭で第3木
曜日に映画会を始めました。

杉並介護者応援団理事
府川 六幸様



空店舗活用の第1号のかが
やき亭、支えているのは愛
=誰かの役に立ちたいとい
う思いのつながりです！

前西荻商店連合会会長
猪鼻 徳寿様



皆さんとの楽しい会話
が元気の素、何事も手
を抜かず、一生懸命頑
張っていきましょう！

104歳、
現役のコーヒー卸販売
アロマフレッシュ店主
安藤久蔵様



「感謝の集い」 参加者の皆様より

NPO法人ももの会・かがやき亭5周年記念事業 10月18日（日）於・西荻地区民センター

西荻在住のマジシャン
会場を巻き込んでの熱演
奇術師 一太郎様



かがやき亭は、これこそ地域に開
かれた活動です。次の 10 年に向
けて益々のご支援をお願いします。
ももの会理事 岡本 波津子



下駄ばきで行けるようなかがや
き亭、これからはサラリーマン
や若者も集えるような場所にな
るようにしてください。
杉並ボランティアセンター所長
中島 篤様



かがやき亭で、月 1 回「お茶の話」
をしています。

お祝いの紅茶を煎れてくれた
茶舗あすか店主 渡辺 恵子様



～西荻・まちふれあいかがやき亭5周年記念事業～

講演会 「NPOとは何か?」

2015年9月16日 講師：山岡義典さん 於：桃三ふれあいの家



NPO法人 ももの会の研修を終えて

9月16日 かがやき亭5周年記念事業の一環として、山岡義典先生をお迎えし、「NPOとは何か」と題して、研修会が開かれました。16年も前に発足したものの日々の活動に捉われ、このような、機会を作らずに来ましたが、法人スタッフ（他の法人や関係方面の参加合計34名）と一緒に山岡先生のお話を聴くことが出来て大変うれしいことでした。スタッフの皆さんのお受け止め方は少しずつ違いはあるものの、「ももの会」の現実の活動を踏まえ、考え、共感したりして、また山岡先生の解かりやすい解説と図に助けられ、理解が深まったように思えます。スタッフの研修報告の中で共通する言葉として、
*NPOとは、従来のサービスの枠を超え、それ以上のものも追求していくことが分かった
*目先のルーティングに追われて、広い視野で社会を観ることが減ってしまっている自分に気付いた
*社会にどのような、課題があるのか解決していくために何ができるのか、考えていきたいなどの意見がありました。

理事の感想として、制度に支えられた公共活動（桃三ふれあいの家）と制度に支えられない公共活動（かがやき亭）の相互作用がダイナミックな社会を

NPO法人 ももの会 理事長 大井妙子

生むという先生のお話しに多いに感動し、納得したとの発言がありました。

山岡先生は1998年、特定非営利活動促進法の制定に深くかかわり、長年「市民社会」をテーマに研究、活動をしていらっしゃいます。私はこの度のももの会での研修に参加するうちに、18年前に先生から伺ったお話しが蘇ってきました。「市民」とは「社会的な立場や所属に捉われないで、個人として社会的な責任を自覚した人」と話され、「市民社会」とは「たくさんの思いと価値観がぶつかり合いそして一緒にやっていこうとする社と会」であり、「NPOはそんな社会を創造する可能性がある。」と話されました。また「NPO法はお皿にしか過ぎない。そこにどんな料理を作って盛るかは、自分たちの力だ。」とも話されていました。この度の先生の研修の内容や、スタッフの皆さん、理事の皆さんの報告感想に再び教えられ、深く感じるものがありました。

これからも活動の中に議論の場や学びの場を作り、パッションを高めつつ、NPO法人ももの会に、豊かで美味しい料理を盛り付けましょう。山岡先生ありがとうございました。

秋から、新登場! かがやき亭からお誘い

雑学講座 和(なごみ)の会

毎月第4水曜日
13:30~15:30
参加費 500円
(予約不要)
古今東西・面白くて
ためになるお話
満載です。



ウクレレ初心者教室 ANATA・Po'e(輝く人々)

毎月第1、3火曜日
18:30~20:30
指導：
永井喬一郎先生
※お問い合わせは
かがやき亭まで



桃三ふれあいの家の行事

● 敬老週間（9月14日～19日）

今年も、敬老週間を迎えることができました。心よりお祝いを申し上げます。桃三ふれあいの家では、例年通り、松花堂弁当、上用饅頭でお祝いしました。また、午後は、コーラスや舞踏、タンゴ、ハワイアン、ハーモニカ、どじょうすくいなどのプログラムを楽しんで頂きました。

今年は、例年以上に大自然の変調を感じる年ですが、利用者の皆様の健康、長寿、生きがいのある生活が続きますように、そして、来年もまた敬老週間を無事に迎えられますように、スタッフ一同、一日一日を大切に取り組んで参ります。

(運転主任、介護職員 山田督章)



● 秋のおでかけ（9月28日～10月26日）

桃三のプログラムの中でも、利用者の皆様に最も人気のあるプログラムのひとつが「秋のおでかけ」ではないでしょうか。今年は新たに「スカイツリーコース」「山の上ホテル・天ぷらコース」「浜離宮コース」をご用意し、多くの皆様に楽しんで頂きました。

スカイツリーは、まだ混んでいましたが、レストラン予約者は行列を後目に優先的にエレベーターに乗れるのです！展望台から東京を見渡す皆様の目もキラキラ輝いていました。どうぞ、来年もお楽しみに！
(介護職員 鈴木美穂)



桃井第三小学校の子どもたちとの交流

● 3年生との交流（7月1、6、8日）

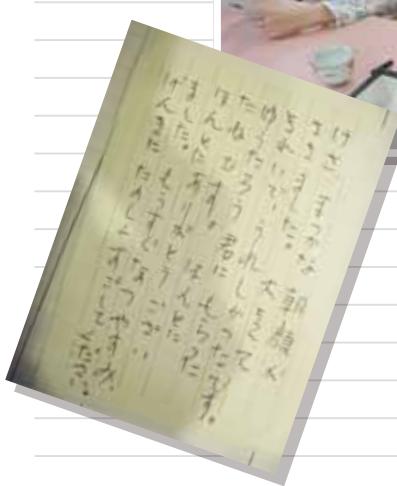
七夕飾りで彩られたふれあいの家に、3年生が訪ねてきてくれました。子どもたちと昔遊びを楽しみました。利用者さんは、昔とったきねづかでお手玉・けん玉はお手のもの。子どもたちの歓声があがりました。後日、お礼の手紙が届きました。利用者の体調を気遣ってくれる子、つないだ手があたかくやわらかで緊張がほぐれたという子、次の交流を楽しみにしているという子、思いやりでいっぱいのお手紙でした。どうも、ありがとう！

（介護職員 今西正美）



● 朝顔交流・絵葉書き交流

1年生がプレゼントしてくれた朝顔の種。封筒に丁寧な字で書かれたメッセージを読むご利用者の表情は毎年とっても嬉しそうに微笑んでいます。今年もそれぞれのご自宅のお庭やベランダで大切に育てられ、色とりどりの花をたくさん咲かせました。「息子とね、毎朝いくつ咲いたかな～って見に行くのよ」といったお話を聞いたり、ご自分の携帯電話で撮った朝顔を見せていただいたり。朝顔交流、たくさんの笑顔と楽しい時間をありがとうございました。また、5、6年生が移動教室に行ったときにすてきな絵葉書を送ってくださいました。ご利用者も1枚1枚にお返事を書いて、児童にお返しました。やさしい気持ちの交流ができました。（介護主任 金澤輝佳）



● 震災訓練（10月4日）

去る10月4日、桃井第三小学校にて震災訓練が行われました。その一環として災害時に安否確認を希望される方の救護を想定し、危険な狭い道や倒れそうな塀などが無いか、西荻地域を歩きました。

一人住まいの方などには、日頃から近隣の方々も気にかけられている事と思いますが、より多くの「気持ち」があることで、安心して暮らすことが出来るのだと感じました。（調理職員 田中あゆ実）



NPO法人 ももの会

目的

ももの会は、地域の高齢者および世代を超えた誰もが尊厳を保ち、のびやかに生きられる社会を目指します。そのため地域の人々と連携しながら、安心して楽しく健康に暮らすための参加と協力のしくみを創造していくことを目的とします。

活動

2000年より「高齢者在宅サービスセンター 桃三ふれあいの家」、2011年より「西荻・まちふれあい かがやき亭」を運営しています。更に、地域の様々なニーズに寄り添い、継続的な活動をするために「認定NPO法人」資格申請準備の活動しております。

介護保険事業所・高齢者在宅サービスセンター

桃三ふれあいの家

〒167-0042 杉並区西荻北 2-10-7

TEL : 03-5311-3631

FAX : 03-5311-3632



目的

桃三ふれあいの家は、NPO法人としての特長を發揮しながら「人間としての尊厳を守り、生きる喜びのあるデイサービス」事業をしています。

活動

・小学校、子供園、保育園、町内会など地域との交流
・たくさんボランティアさんに支えられた多彩なプログラム
・安全で美味しい手作り給食
・春のお花見散策、秋のおでかけ
・ご利用者様、ひとりひとりのニーズに応えられるようきめ細かいプログラムをご用意しております。

西荻・まちふれあい

かがやき亭

〒167-0042 杉並区西荻北 4-4-4 三益ビル 1F

TEL : 03-5303-5085

FAX : 03-5303-5085



目的

・地域や家族から孤立しがちな高齢者や地域の人々が気軽に立ち寄れる場所づくり
・生きがい活動
・心身の健康維持のための食事提供
・要介護を予防し、暮らし続けることができる地域の福祉ネットワークづくり

活動

【お楽しみタイム】午後のひととき、趣味や生きがい活動を通じてお友だちづくり

囲碁／月曜日 絵手紙／火曜日 書道／第3水曜日 歌の会／木曜日

手芸／金曜日 健康麻雀／第4日曜日土曜日（不定期）

【集い夕どき】おしゃべりしながら地域デビュー

夕食・お酒提供 木・金曜日 17:00 ~ 21:00

【ランチと喫茶】平日（月～金曜日）11:30 ~ 16:00

【その他】土曜ランチ、会食会、お弁当配達、スペース利用（ホールでの催し物、地域のグループや団体への貸出し）、シニアサロン、和の会（雑学教室）、ウクレレ教室

編集後記

10月に「NPO法人 ももの会、感謝のつどい」を終え、かがやき亭も桃三ふれあいの家も皆さまの温かい気持ちの集まる場所だと実感しております。ご利用になってくださる方、応援してください方と一緒にこの実りの多い場所を深まる秋と共に楽しみたいと思います。（桃三ふれあいの家施設長 梅谷則子）



発行所 … 特定非営利活動法人ももの会

〒167-0042 杉並区西荻北2-10-7

TEL : 03-5311-3631 FAX : 03-5311-3632

E-mail : suginami-momo@r7.dion.ne.jp

HP : http://sugimomo.jimdo.com

発行人 … 大井妙子

編集 … 桃三ふれあいの家かがやきながら委員会（第56号担当：関口記代子 鈴木美穂 宮浩子 梅谷則子 福田恭子）

題字 … 後藤順子さん

制作協力 … 寺尾祐一